

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料③
令和5年1月31日
経済産業部産業観光課
担当：松原
連絡先：022-358-0524

～富谷発信「宮城の大豆食文化」保護・継承プロジェクト成果発表会～ 宮城の大豆シンポジウム2023の開催

本市では、宿場町富谷から大豆の歴史を紐とき、宮城の大豆食文化の文化財登録を目指すプロジェクトを進めております。

第1部では、今年度実施した有識者検討会による学術的な調査研究や市民参加型のワークショップ、大豆スイーツレシピコンテストなどのイベントを振り返り、研究結果を報告する成果発表会を開催します。第2部では、有識者による来年度以降の調査研究内容や今後の事業展望についてのパネルディスカッションを行います。

多くの皆様にご参加いただけるイベントとなっておりますので、ぜひご来場ください。

報道機関の皆様におかれましては、申込の告知を含めて取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 2月26日(日) 午後2時30分～午後5時00分
2. 場 所 富谷中央公民館 大ホール（富谷西沢13番地）
3. 内 容 第1部 大豆スイーツレシピコンテストの表彰者発表
令和4年度「宮城の大豆食文化」保護・継承プロジェクト報告会
第2部 パネルディスカッション
「今年度の活動からみる富谷の大豆とプロジェクトの展望」
4. 申 込 定員150名
別添チラシの登録フォームよりお申込みください。



みそづくりワークショップ・食文化セミナーの様子（令和4年12月17日開催）

定員
150名様

事前申込制

※空き状況により
当日参加可能です

令和5年 2月26日(日)
14時30分～17時 「開場14時」

富谷から発信

宮城の大豆 シンポジウム —2023—

(宿場町富谷の歴史からひもとく宮城の大豆腐ロード)

令和4年度
「宮城の大豆食文化」保護・継承プロジェクト 成果発表会



お申込は
こちら

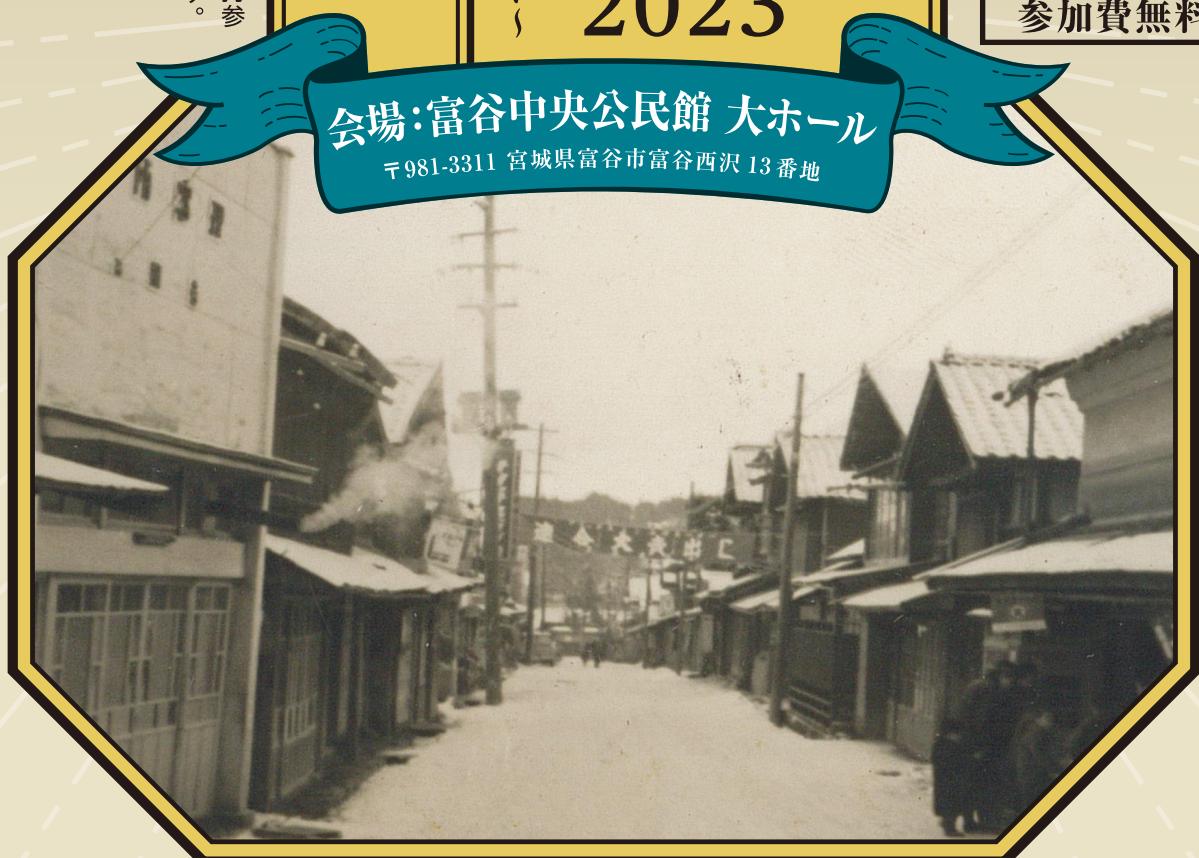
[https://forms.gle/
L6rir75PwWtRtXTs8](https://forms.gle/L6rir75PwWtRtXTs8)

※ご来場の際は登録フォーム
より事前登録をお願いします

参加費無料

会場:富谷中央公民館 大ホール

〒981-3311 宮城県富谷市富谷西沢13番地



昭和40年代頃の富谷市しんまち通りの様子(富谷市民俗ギャラリー提供)

宮城の大豆シンポジウム 2023

～宿場町富谷の歴史からひもとく宮城の大豆ロード～

第一部

大豆スイーツ
わくわく
レシピコンテスト結果発表
&表彰式

10月から募集していた大豆スイーツレシピコンテストの優秀作品を発表します！今後の富谷を代表するスイーツになるかもしれないレシピは何なのか!?選ばれたレシピはポータルサイトでも公開するので、是非参考にしてみてくださいね！

令和4年度「宮城の大豆食文化」
保護・継承プロジェクト報告会

今年度、調査研究を進めてきた「宮城の大豆食文化」を振り返り研究結果を報告します。宮城の大豆の生産状況、どう流通してきたのか。富谷ではどのような歴史があったのか。大豆を通して見えてきた富谷の食文化の豊かさについて語ります。

第二部

パネルディスカッション

「今年度の活動からみる富谷の大豆とプロジェクトの展望」

今年度の調査研究を主導していただいた有識者の方々にご登壇いただき、来年度以降の調査研究内容、今後の事業の展望を議論します。

パネルディスカッション登壇者プロフィール（敬称略）

東北大名誉教授
サン・ファン館館長

平川 新氏

郷土史研究家、
元仙台市博物館
学芸普及室長

菅野 正道氏

合資会社亀兵商店
代表社員

東北学院大学経済学部経済学科を卒業後、昭和58年に文久元年（1862年）から代々、味噌醤油の醸造を営んできた（資）亀兵商店に入社。歴史ある老舗を六代目として引き継ぐ。

亀田 治氏



富谷市長

富谷市今泉出身。家業の農業を営みながら「ブルーベリー」を富谷の特産品にし、31歳で起業。その後、（株）東北建築センター設立、アジア初のスローフードインタークションナル国際理事就任。復興屋台村「気仙沼横丁」オープン。富谷電力（株）設立を経て、現在、富谷市長三期目。

若生 裕俊氏

技術副参事
宮城県食産業振興課

1990年宮城県庁入り。
県産業技術総合センターの研究員として、新酵母の開発など清酒の研究、技術支援に携わる。県の食産業の振興と県産品のブランド化・販路拡大に取り組む。

橋本 建哉氏

一社団法人IKIZEN 代表理事、
みやぎ連携復興センター 理事、
郷土史研究家

「地域や人の連携」「コトづくり」「ヒトづくり」に関わる活動を行い、地域交流を目的とした事業を実施。またイベントや祭りを通じた「まちづくり人材」の育成に関わる講演活動も行う。

千葉富士男氏



富谷市民俗ギャラリー学芸員
山梨学院大学法学部卒業。
福島大学大学院地域政策科学研究科考古学研究室修士課程修了、修士（地域政策）。宮城県山元町教育委員会を経て現在、富谷市民俗ギャラリー学芸員。大学在学時より文化財保存全国協議会の全国委員として、全国の遺跡保護にも関わっている。

清水 勇希氏

近日公開

宮城の大豆食文化の
ポータルサイトが出来ます！

「宮城の大豆食文化」保護・継承プロジェクトの内容、レシピコンテスト等の情報が載っているポータルサイトが完成します。プロジェクトの内容、ワークショップの募集も行なっていますのでご覧ください！

「宮城の大豆食文化」
保護・継承プロジェクト
Facebook はこちら



※内容は変更になる可能性がありますので予めご了承ください。

【問い合わせ】

「宮城の大豆食文化」保護・継承プロジェクト運営事務局 (TSP 太陽株式会社) TEL: 022-721-7091 E-mail: tomiya.daizubunka@gmail.com